

おもいで写真館



田植え体験と遺跡めぐり



5月28日(日) 開催

「骨寺通信」

第17号

本寺地区地域づくり
推進協議会会報
E-Mail
honedera@mx21.tiki.ne.jp

小雨の降るなか
昔ながらの田植え体験

5月28日(日)に骨寺村荘園遺跡「田植え体験と遺跡めぐり」が昨年に引き続き行われました。当日はあいにくの雨でしたが、一般参加、岩手大学、本寺小学校、関係機関、地元スタッフから140人が参加しました。

午前10時に一関生活改善センターに集まった参加者は、駒形根神社近くの田んぼに移動し、佐藤繁吉副会長の田植え歌が響く中、10分の田んぼに「ひとめぼれ」と「古代米」の苗を植えました。

昼食はひとめぼれのおにぎりや山菜料理など、地元の皆さんの手料理がふるまわれ、また、「農民市」を開催し、地元食材を販売するなど大好評でした。

午後からは、佐藤光男さんと五十嵐正一さんの解説による遺跡めぐり。駒形根神社や慈恵塚などをたどり、中世に思いをはせながら本寺の景色を堪能しました。

最後に、地元産物がたくさん詰まったお土産が、佐藤武雄会長より参加者へ手渡されました。

平成18年度 本寺地区地域づくり推進協議会事業計画

活動方針

地域づくり活動の目的は、地域に暮らす人々の幸せのために骨寺村荘園遺跡を守りながら活力ある地域をめざすことにあります。

荘園遺跡を活用した地域づくりを更に推進するためには、地域内の理解はもとより、広範な地域へ協働の輪を広げることが必要であるため、今年度は本寺学区内の各民区との意見交換や、巖美地区、市内の既存組織との懇談を通し、連携の在り方について検討を行います。「骨寺村荘園の里・夢づくり実践チーム」については、3つの部会に所属させ、女性の活動の方向や若い人の参加形態に配慮しながら取り組みます。今年度に市が作成する「骨寺村荘園遺跡整備基本計画」では、施設整備のほか、施設管理の運営形態についても検討されるとのことであり、協議会として地域要望を集約しながら市と協議を行ってまいります。

今後の組織運営にあたっては、平成20年の世界遺産登録まで時間が限られておりますが、地域の創意を發揮し地域がやるべきことを整理しながら取り組んでまいります。

各部会の主な事業計画

< 地域おこし部会 >

- ・ クリーン作戦（FRPサイロ、放置廃車、農機具の撤去処分）
- ・ パンフ、ポスター、ガイドブックの作成
- ・ 一関カメラクラブとの連携
- ・ 田植え体験と遺跡めぐり、稲刈り体験など都市住民との交流
- ・ ロゴマークの活用、キャラクター、絵はがき、カレンダーなどの検討

< 地域営農部会 >

- ・ 意向調査結果を基に営農状況や営農形態について現状分析を行い、地域営農構想の作成を目指すと共に、集落ビジョンの統一について検討
- ・ 畦畔草刈り作業の省力化に向け、昨年度行った被覆芝草実証事業を今年度も継続するが、固有種などを含めた環境への配慮についても検討を図る
- ・ 骨寺村荘園米のブランド化に向けた栽培研修などの実施
- ・ ブルーベリー漬け等の商品化や生産拡大に関し生産組合との協議

< 土地改良部会 >

- ・ 土地改良部会は、景観保全農地整備の具体的取り組みを行うため、地権者を委員とした（仮称）景観保全農地整備委員会を設立し、設立後発展的に部会を廃止
- ・ 景観保全農地整備事業の平成19年4月採択に向け、関係機関と協力しながら事業推進を図る
- ・ 用排水路、暗渠排水、遊歩道ルートなど具体的な計画については、引き続き地権者の意向や要望について調整を図る

平成18年度総会開催



ご来賓の方々（写真左下）
 （右より）一関市長（代理） 助 役 坂本紀夫 様
 岩手県南広域振興局一関総合支局長 松川 求 様
 岩手大学 農学部 教授 広田純一 様
 岩手南農業協同組合 代表理事組合長 木村清吉 様
 骨寺村荘園遺跡世界文化遺産登録推進特別委員会 委員長 尾形善美 様

議長 佐藤富治美（写真右下）

会 長	佐藤武雄（10区）
副会長	高橋繁吉（9区）
”	佐藤正人（8区）
監 事	佐々木寅男（8区）
”	佐藤光雄（9区）
”	佐藤六郎（10区）
相談役	佐藤 研（10区）
”	佐藤弘征（9区）
事務局 長	佐藤 勲（9区）
事務局次長	佐藤幸蔵（8区）
事務局員	五十嵐正一（9区）
”	佐藤富治美（10区）

総会では、「ご来賓の方々よりご祝辞、激励の言葉を頂戴いたしました。協議会では、昨年度の活動及び収支決算についての報告が行われました。続いて、今年度の重要課題である組織の拡大再編について協議を進めることや、現在の5つの実践チームを各部会に所属させ、様々な活動を行っていくこととした事業計画、また環境整備特別会計を設け、FRPサイロ、放置廃車、農機具等の撤去処分をおこなうクリーン作戦を含めた収支予算や新役員体制について、満場で承認されました。

平成18年度本寺地区地域づくり推進協議会総会が5月28日（日）午後5時より一関生活改善センターに於いて、ご来賓、関係機関の皆様、地元を合わせ約60名の出席により開催されました。

「骨寺通信」第17号

本寺地区地域づくり推進協議会会報
 E-Mail honedera@mx21.tiki.ne.jp